SUPER FORMULA

2026 SUPER FORMULA RACE REPORT

FUJI SPEEDWAY

Rd.9 - 10

10.9 [fri] - 11 [sun]

[place] 富士スピードウェイ（静岡県小山町）

[weather] fri 晴れ sat 晴れ sun 晴れ

[spectators] 53,700人（fri 3,400人 sat 22,300人 sun 28,000人）

Rd.1-2	MOBILITY RESORT MOTEGI	APR 3 - 5
Rd.3	AUTOPOLIS	APR 25 - 26
Rd.4-5	SUZUKA CIRCUIT	MAY 22 - 24
Rd.3-6-7	FUJI SPEEDWAY	JUL 17 - 19
Rd.8	Sportsland SUGO	AUG 8 - 9
Rd.9-10	**FUJI SPEEDWAY**	**OCT 9 - 11**
Rd.11-12	SUZUKA CIRCUIT	NOV 20 - 22

TOM'S

SUPER FORMULA

TOM'S

波乱続きの展開となった富士ラウンド。Rd.9では坪井翔がRd.10ではサッシャ·フェネストラズが5位入賞。Rd.10で坪井翔がクラッシュを喫するも怪我はなし。

2026 年全日本スーパーフォーミュラ選手権 Round9・10 が 10 月 10 日（土）・11 日（日）に、富士スピードウェイで行われ、特に日曜日の Round10 はアクシデントの多い波乱の展開となった。Round9 で 5 位入賞を果たした坪井翔は、続く Round10 でも表彰台圏内を目指して走行していたが、ブレーキトラブルに見舞われてコースオフ。タイヤバリアにヒットしたが、幸い怪我はなかった。サッシャ・フェネストラズは、Round9 を 13 位で終え、荒れた展開となった Round10 で見事 5 位入賞を果たした。

Rd.9

予選 天候：晴れ｜気温：21℃｜路面温度：30℃　決勝 天候：晴れ｜気温：25℃｜路面温度：35℃

前回大会から２ヶ月のインターバルを経て開催となったスーパーフォーミュラ。今年２度目の開催となる富士スピードウェイだが、今回は週末を通して晴天に恵まれ、全セッションともにドライコンディションで行なわれた。

10日（土）Round9では、坪井がQ2進出を果たしたが、ライバルも手強く８番グリッドからのスタートとなった。序盤から混戦模様のなかでポジションを上げていく走りをみせ、中盤の21周目にタイヤ交換。その後は、同じトヨタエンジンのライバルと激しい５番手争いを繰り広げ、33周目にオーバーテイクを決めた。終盤に入ってもペースは衰えず、前を走るライバルを追いかけたが、これ以上のポジションアップはならず、５位入賞でチェッカーを受けた。一方のフェネストラズは、予選Q2進出ならず、19番手からのスタートとなったが、着実に順位を上げていき、13位でレースを終えた。

Rd.10

予選 天候：晴れ｜気温：23℃｜路面温度：32℃　決勝 天候：晴れ｜気温：25℃｜路面温度：34℃

前日のデータを元に、さらなる上位進出を目指したTOM'Sの２台。坪井はQ1Bグループでトップ通過を果たすも、Q2ではわずかに及ばず６番手となった。Q1Aグループに出走したフェネストラズは、惜しくもQ2進出はならなかったが、７番手タイムを記録し、前日よりも前のポジションから決勝レースに臨む。

６番手からスタートした坪井は、序盤からのアクシデントやライバルの脱落もあり５周目の段階で４番手に浮上。そのまま表彰台も狙えるペースをみせていたが、２度目のセーフティカーが解除された25周目のGRコーナーで、ブレーキが効かないトラブルが発生。前方を走る１台に接触した他、外側のタイヤバリアにヒットした。幸い、坪井に大きな怪我はなかった。

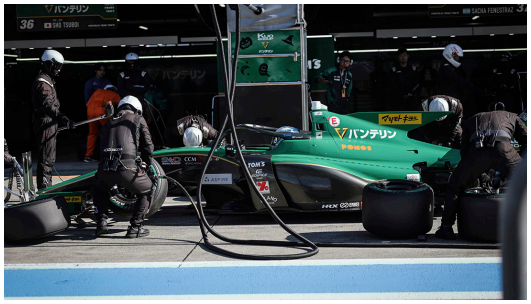
14番グリッドからスタートしたフェネストラズは、波乱の展開のなかで着実にポジションを上げていき、残り10周の時点で６番手に浮上。レース再開後にさらに１台を抜いて、５位でポイントを獲得した。

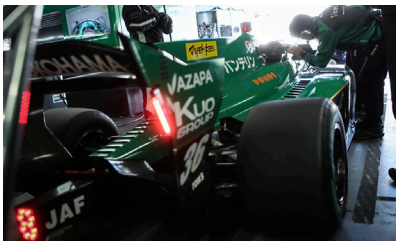
TOM'S

今週は良いところもあり、悪いところもあった週末でした。第９戦と比べると第 10 戦の方がグリッドも良かったですし、決勝も２番手争いができる位置につけていて、最後までレースができていれば表彰台のチャンスは十分にあったと思います。ブレーキのトラブルについては原因を究明中ですが、ほとんどブレーキが効かない状態でした。身体に関しては問題ないです。最終戦では優勝できるように頑張ります。

今週も予選ですごく苦労した週末となりました。頑張って解決の糸口を探しているのですが、なかなか良い結果は得られていません。Round10 では、ポイントを獲得することができましたが、レース内容をみてみると、ライバルと比べて力強いパフォーマンスを出せていませんでした。次が今季最終大会になりますが、そこで少しでも上位に行けるように、しっかりと見直しをして臨みたいと思います。

まずは、クラッシュがあった坪井に怪我がなくて何よりです。土曜日に関しては８番手スタートで５位まで上がったのは良かったですが、ライバルとの位置関係を考えると、もっと上を目指していかないといけないと思っています。サッシャに関しては、もう一歩が欲しかったなという週末でした。日曜日は混乱の展開でうまくポジションを上げてポイントを獲得できましたが、ラッキーな要素が強かったです。
最終戦では、何とかチームタイトル２位を獲得できるように、頑張りたいと思います。





バンテリン
マツモトキヨシ
PONOS
CCM HONG KONG
TOYOTA GAZOO Racing
TGR-DC TGR Driver Challenge Program
TGR-D
YOKOHAMA
KUO GROUP
Yi-Chiu Group
VAZAPA
広島トヨペット
elkyo.biz
細井工業
OKANO ExPress
S&D TAMA GROUP
EDIFICE CASIO
豊通テック
BRIDE
ENKEI
ThreeBond
MOTUL
HRX
KRS

TOM'S

Rd.10 終了時点

ドライバーランキング

2026 SUPER FORMULA

順位	Car No.	ドライバー	総合	Rd. 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	6	太田 格之進	122	2+10	3+20	2+2	4	11	20	1+20	2+8	2+15	0		
2	1	岩佐 歩夢	89.5	3+7.5	1+3	3+0	3+0	2+15	1	6	15	8	2+20		
3	65	イゴール・オオムラ・フラガ	77	4	0	12	0	3	5	15	1+11	3+20	3+0		
4	14	福住 仁嶺	63	0	11	0	1	3+20	0	3	20	5	0		
5	19	ザック・オサリバン	54	0	5	0	2	0	3+15	0	2	11	1+15		
6	5	牧野 任祐	46	0	0	6	0	1+5	11	2+11	5	0	5		
7	36	坪井 翔	43	1	0	7	11	6	0	8	4	6	0		
8	39	大湯 都史樹	43	0	2+6	4	5	0	2+8	4	0	4	8		
9	37	サッシャ・フェネストラズ	40.5	2.5	0	5	20	4	0	0	3	0	11		
10	16	野尻 智紀	34.5	1.5	0	1+9	2+0	0	0	3+5	3+6	0	4		
11	22	松下 信治	27	0	1	0	15	0	0	0	0	0	11		
12	38	阪口 晴南	27	0	15	0	0	8	4	0	0	-	-		
13	3	ルーク・ブラウニング	20	0	8	0	8	0	1+3	0	-	0	0		
14	64	佐藤 蓮	11.5	1+5.5	0	1	0	2	0	0	1	1	0		
15	12	小出 峻	11	3	2	0	0	0	6	0	0	0	0		
16	53	チャーリー・ブルツ	9	0	0	0	6	0	0	0	0	0	3		
17	28	小林 利徠斗	6	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0		
18	50	野村 勇斗	6	2	0	0	1+0	0	2	0	-	1+0	0		
19	8	山下 健太	5	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0		
20	7	小林 可夢偉	5	0	0	0	0	1	0	2	0	2	0		
21	97	ロマン・スタネック	4.5	0.5	0	0	3	0	0	0	0	0	1		
22	9	ジュリアーノ・アレジ	2	-	-	-	-	-	0	0	0	0	2		
-	4	笹原 右京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
-	9	野中 誠太	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0		
-	10	ジュジュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
-	38	卜部 和久	0	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0		

チームランキング

順位	Car No.	チーム名	総合	Rd. 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	5 6	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	153	10	20	8	4	16	31	31	13	15	5		
2	1 6	TEAM MUGEN AUTOBACS	101	9	3	9	0	15	1	11	2	8	24		
3	36 37	VANTELIN TEAM TOM'S	83.5	3.5	0	12	31	10	0	8	7	6	6		
4	64 65	PONOS NAKAJIMA RACING	80.5	9.5	0	13	0	5	5	15	12	21	0		
5	38 39	SANKI VERTEX PARTNERS CERUMO・INGING	66	0	21	4	5	8	12	4	0	4	8		
6	14	NTT docomo Business ROOKIE	60	0	11	0	1	20	0	3	20	5	0		
7	19	TEAM IMPUL	50	0	5	0	2	0	15	0	2	11	15		
8	22	DELiGHTWORKS RACING	27	0	1	0	15	0	0	0	0	-	11		
9	3 4	REALIZE KONDO RACING	19	0	8	0	8	0	3	0	0	0	0		
10	12	ThreeBond Racing	11	3	2	0	0	0	6	0	0	0	0		
11	7 28	KDDI TGMGP TGR-DC	11	0	0	3	0	1	0	2	0	5	0		
12	53	TEAM GOH	9	0	0	0	6	0	0	0	0	0	3		
13	8 9	KCMG	7	0	4	0	0	0	0	1	0	0	2		
14	97	ナビクル Buzz MK RACING	4.5	0.5	0	0	3	0	0	0	0	0	1		
15	50	San-Ei Gen with B-Max	4	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0		
-	10	HAZAMA ANDO triple Tree Racing	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		